

あすなろ

2025年^{ねん}1月^{がつ}31日^{にち}

みみレター

第9号^{だいごう}

兵庫県立姫路聴覚特別支援学校^{ひょうごけんりつひめじちやうかくとくべつしえんがくこう}

校内支援部（文責 坪田）^{こうないしえんぶ（ぶんせき つぼた）}

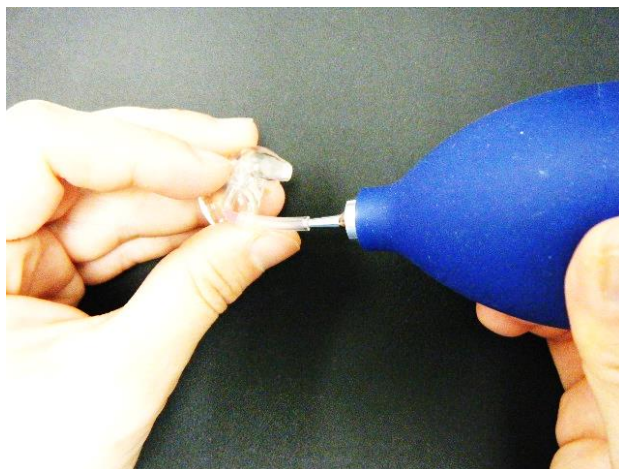
ふゆ ほちょうき かんり <冬の補聴器の管理>

<結露に注意>^{けつろ ちゆい}

冬に暖かい部屋から寒い外に出た時に、補聴器の音が聞こえなくなったり、音がこもったようになったりしてしまうことがあります。これはチューブの中にある水蒸気をたくさん含んだ空気が冷やされて、空気の中の水蒸気が水滴に変わることによって起こります。これを「結露」と言って、冬に窓ガラスに水滴がつくのと同じ現象です。

特に体育の授業や休み時間などで汗をかいた後に、寒い所に出た時などによく起こります。

冬に突然補聴器の音が聞こえなくなったときは「結露」が原因の場合が多いです。そんな時は補聴器からイヤモールドを外して、教室にある「エアブロー」でチューブの中の水滴を飛ばしてみてください。また聞こえるようになることがあります。「エアブロー」を使っても聞こえない時は聴能担当に相談してください。



また、補聴器の内部に結露した場合は、故障につながることもあります。夜に寝る時には、電池ボックスを開けた状態で補聴器を乾燥ケースに入れて乾燥させてください。電池は乾燥させると電気の減るのが速くなるので、乾燥ケースのふたに付けておきましょう。

<イヤモールドのお手入れ>

イヤモールドは毎日きれいにしていますか？

イヤモールドは肌に直接つけるものです。汚れたままにしていると、ただれや炎症の原因になります。ウェットティッシュなどで拭いて、いつもきれいな状態にしておきましょう。

アルコールの入ったウェットティッシュは除菌効果もあるので良いのですが、肌がアルコールに弱い人はアルコールの入っていないものにしましょう。

ほん しょうかい
＜本の紹介＞

がくいよくそうしつ 学力喪失

にんちながく かいふく みちすじ
— 認知科学による回復への道筋

いまい ちよ
今井むつみ 著

岩波新書

しょうがくせい ちゅうがくせい なか ぶんしょうだい と にがて
小学生や中学生の中には、文章題を解くのが苦手で、
もんだい で すうじ てきとう た ひ しき
問題に出ている数字を適当に足したり引いたりして式を
た こ けいさん
立てている子どもたちがいるそうです。計算はできても足
さん ひ さん さん わ さん がいねん
し算、引き算、かけ算、割り算の概念がわかっていなかった
たり、問題文を理解するための語彙がたりなかったりする
ために正しく式を立てられない子ども。分数や割合の意味
が理解できなかったり、時間の単位の変換がうまくできな
かったりする子ども。そういう子どもたちの多くは、学ぶ
のが困難で、自分には無理だと思ってしまう「学習性
むりよくかん おちい
無力感」に陥ってしまっている。

しかし、この本の著者の今井むつみ先生は、こういった
こ どもたちは「学ぶ力」が足りないわけではなく、本来
も 持っている「学ぶ力」がうまく引き出されていないだけな
のだ、と書かれています。今井先生は認知科学の視点から、
こ どもたちがこういったところでつまづいているのかを
ぶんせき か かいぜん ほうさく ていあん
分析し、それを改善するための方策を提案されています。



ほ ちよう き てん らい こう び 補聴器店 来校日

＜ 13:10～ 通級教室 ＞

2・3月

□神戸ヒヤリングセンター

2月 13日 (木) 27日 (木)

3月 13日 (木)

□トーシン姫路補聴器センター

2月 7日 (金) 21日 (金)

3月 7日 (金)

補聴器の故障や買い替え、イヤードの作り替えの際は、補聴器店 来校日を確認して、担任にお申し出ください。

